

達成度

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

社会教育課の目標（平成20年度）自己評価書

社会教育課長 櫻井 照嘉

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 生涯学習の推進（社会教育班）</p> <p>近年の社会環境、生活環境の急速な変化に対応するためには、個人が過去に学んだ教育と経験だけでは社会生活に対応しづらくなっており自ら学習を継続させる必要があることから、休日や余暇に学習活動や社会参加できるよう個人が必要とする学習機会の提供を行います。</p> <p>また、生涯学習推進のため家庭、学校、地域、各種団体、行政が連携して各種事業に取り組みを行います。</p> <p>（1）生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順天堂大学生涯学習公開講座の4回の実施 ・生涯学習フェスティバル開催に伴う実行委員会への支援 ・生涯学習計画の見直し（平成20年度から5か年間の計画期間） 	3	<p>（1）生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印旛村と共同で全4回の公開講座を開催し、親子60名の参加がありました。親子でスポーツを行うことにより、身体健康は勿論であるが、親子のコミュニケーションが図れ、家庭教育の面からも心の健康が築かれました。 ・生涯学習フェスティバル開催に伴う実行委員会への支援を行い、町民の芸術文化に対する関心を高め、より多くの町民が日頃の学習活動の成果を発表する場の提供に協力しました。 ・生涯学習計画については、他市町村の状況等を調査し検討しました。今後も検討して見直し作業を行います。

<p>(2) 家庭教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の家庭教育学級の運営（ローズマリー学級7回・なずな学級7回） ・学校の家庭教育学級への支援（酒々井小学校・大室台小学校・酒々井中学校） <p>・家庭教育相談員による週2回（火・木）の家庭教育相談の対応</p>	<p>4</p>	<p>(2) 家庭教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の家庭教育学級の運営を行いました。（ローズマリー学級、9回延べ72名・なずな学級、8回延べ85名） ・学校の家庭教育学級への支援を行いました。（酒々井小学校、7回延べ104名・大室台小学校、8回延べ131名・酒々井中学校、6回延べ67名） <p>様々な体験や活動をとおして、家庭における教育力の向上を図りました。</p> <p>・週2回家庭教育相談員を配置し、相談体制を整えました。また、家庭教育学級の学級生に対し適切に相談・指導することができました。</p>
<p>(3) 青少年健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会事業への支援（球技大会・映画会・体験教室） ・青少年相談員事業への支援（春事業・スポレク祭綱引き大会・映画会「フラガール」上映予定・たこ作り教室・たこあげ大会・防犯パトロール） 	<p>4</p>	<p>(3) 青少年健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会事業への支援を行い、球技大会193名、映画会336名、体験教室230名の参加がありました。各行事をとおして子ども同士の交流や、子どもたちの健全育成に重要な役割を果たしました。 ・青少年相談員事業への支援を行いました。（ニュースポーツ教室58名参加・スポレク祭綱引き大会199名参加・映画会150名参加・たこ作り教室たこあげ大会親子30組70名参加・防犯パトロール6回実施） <p>各種事業や防犯パトロールをとおして、青少年の健全育成と非行防止を図りました。</p>

<p>(4) 成人教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式（1月11日開催予定）の開催と実行委員会への支援（実行委員主催の成人式の実施） 	4	<p>(4) 成人教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人になったことを自覚し、社会連帯と自立の精神のもと、未来をたくましく生き抜こうとする青年の門出を祝い励ますため、成人式の開催と実行委員会への支援を行いました。実行委員が主催となり式を進行し、新成人131名の参加がありました。
<p>(5) 人権教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育セミナーの開催（年7回開催、各種団体と共催） ・人権教育の啓発活動（ビデオなどの貸し出し） 	4	<p>(5) 人権教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育セミナーを7回開催し延べ747名の参加者がありました。また、人権教育の啓発活動としてビデオなどの貸し出しを行いました。あらゆる人権問題の解消を目指し、人権に対する理解を求め、人権意識の向上を図りました。
<p>(6) 社会教育団体等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA・婦人会・ユネスコ・文化協会・ボーイスカウト・ガールスカウト・B - Net 子どもセンター 	4	<p>(6) 社会教育団体等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA、婦人会、ユネスコ、文化協会、ボーイスカウト、ガールスカウト、B - Net 子どもセンターへ支援を行い、各団体の活動を助成しました。

<p>2 史跡本佐倉城跡調査整備事業（文化財班）</p> <p>国史跡本佐倉城跡の活用に向けて発掘調査、調査整備の充実を図り、本佐倉城跡の周知、普及に努めます。</p> <p>(1) 発掘調査区域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山郭帯曲輪 対象面積1,100㎡のうち90㎡の発掘帯曲輪の遺構確認及び造成状況確認等 ・東山馬場通路補足 対象面積600㎡のうち178㎡の発掘平成18年度に確認された東山馬場上段通路のつながりや方向を確認 <p>(2) 整備工事区域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東山虎口北側斜面の修復(斜面吹付工240㎡)(通路舗装工35㎡) <p>(3) 整理作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度発掘調査した城山郭520㎡及び郭虎口郭278㎡の成果を取りまとめる。 <p>(4) 現地見学・説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年～現在までの発掘調査成果・整備進捗状況等についての現地見学会、説明会を佐倉市と共同で行う。 <p>(5) 周知・普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館他で発掘成果の展示を行っています。 	<p>5</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>(1) 発掘調査区域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山郭帯曲輪北東隅のスペースに3間×4間(約500cm×680cm)の掘立柱建物が検出されました。 ・東山虎口を抜けて、郭虎口方向と東山馬場方向へ続く通路の分岐点が検出されました。分岐点は柵列又は堀跡で分かれ、東山馬場方向へ続く通路は鉄分を含む砂質の層で舗装されたものであることなどが判明しました。 <p>(2) 整備工事区域</p> <ul style="list-style-type: none"> 種子吹付工による斜面修復(240㎡)及び樹皮舗装による通路舗装(35㎡)を行い、史跡の保存を図りました。 <p>(3) 整理作業</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成19年度発掘調査した城山郭520㎡及び郭虎口郭278㎡の成果を取りまとめました。 <p>(4) 現地見学・説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> 2月7日に佐倉市と共同で現地説明会を実施し、73名の参加を得、本佐倉城跡の周知と発掘成果を公表することができました。 <p>(5) 周知・普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 公民館ロビー、役場玄関にて展示を実施中(更新なし)来庁者への周知が図られました。
--	--	--

<p>3 町内文化財保存普及事業（文化財班） 町内に存在する文化財の修理・修復・保存対策を必要とし、緊急性の高い文化財を対象に、調査・修理に関する費用の一部を補助し、文化遺産の公開につなげます。</p> <p>4 本佐倉城跡10周年記念事業の開催（文化財班） 本佐倉城跡が国の指定を受けて10周年を迎えるため、佐倉市と共同により実行委員会を組織し、イベント等を運営する。</p> <p>（1）講演会 発掘成果の紹介、歴博副館長 小野正敏氏による講評、講話等 ＜予定＞10月5日午後から 会場：プリミエール酒々井</p> <p>（2）ウォーキング 本佐倉城跡を中心に周辺関連史跡・社寺等（佐倉市所在の史跡を含む）を歩いて見学する。歩行形態は自由歩行 ＜予定＞10月26日（朝市まつりと同時開催）</p>	<p>3</p> <p>5</p> <p>5</p>	<p>文化財保存普及事業補助金交付要綱を作成したが、補助事業は無かった。今後も更に文化財保存普及事業の周知に努めます。</p> <p>（1）講演会 歴博副館長小野正敏氏を講師に迎え、発掘成果の紹介と、その講評を交え「蘇る本佐倉城」をテーマに講演いただき、会場に本佐倉城跡からの発掘物の展示も併せて行いました。488名（一般452、関係者36名）の参加を得、本佐倉城跡が貴重な文化遺産であることの周知と、発掘成果を公表することができました。</p> <p>（2）ウォーキング 本佐倉城跡を中心に周辺関連史跡を自由歩行で巡るウォーキングを長短2ルートで実施し、主な史跡では解説ガイドによる説明を行いました。運営には各種団体等の協力をいただき、地域住民による「おもてなし」や、朝市まつりも同時に開催しました。555名（一般443、関係者112）の参加を得、本佐倉城跡の周知や、歴史のまちとしての周ができました。</p>
--	----------------------------	--

<p>(3) 普及用パンフレット等の作成 従来のものの増刷、城内散策マップ、発掘調査成果公表パンフレットの作成並びにアピール用横断幕の作成</p> <p>5 スポーツ・レクリエーションの推進(社会体育班)</p> <p>町民のニーズにあったスポーツ・レクリエーションを展開するとともに、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図る。</p> <p>(1) スポーツ・レクリエーション祭(10月12日開催予定)</p> <p>各種体育団体等が中心となり、実行委員会を組織し企画・運営を行う。事前に生涯スポーツ教室を行い、参加しやすい体制づくりを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施種目 綱引き、コーディネーショントレーニング、バドボン、ソフトバレーボール、体力測定、グラウンドゴルフ、ディスクゴルフ、食育コーナーなど <p>(2) 生涯スポーツの推進</p> <p>体育指導委員が中心となり、誰でも気軽に取り組める軽スポーツの普及を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業 ウォークラリー大会、軽スポーツ大会・教室など <p>(3) 健康と体力づくりの推進</p> <p>健康体力づくり推進員が中心となり、ウォーキングを主体とした事業を年4回実施し、健康づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業 町内ウォーキング、砂浜ウォーキング、ハイキングなど 	<p>5</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>(3) 普及用パンフレット等の作成</p> <p>既存パンフ2種の増刷及び、新規に本佐倉城跡散策マップ、発掘成果パンフを各5000部作成し、東山虎口周辺にアピール様横断幕を設置するなど、本佐倉城跡の周知が図られました。</p> <p>(1) スポーツ・レクリエーション祭(10月12日開催)</p> <p>実行委員会を組織し、企画・運営を行いました。また、事前に生涯スポーツ教室を実施し、参加しやすい体制を図り、613名の参加を得、体力づくりを推進することができました。</p> <p>(2) 生涯スポーツの推進</p> <p>体育指導委員が、企画・運営を行い、気軽に取り組める軽スポーツの普及を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業 ウォークラリー大会(11月・46名) 軽スポーツ大会・教室(3月) <p>(3) 健康と体力づくりの推進</p> <p>健康体力づくり推進員が、企画・運営を行い、健康づくりや仲間づくりの場を提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業 町内ウォーキング(4月・72名)、いすみなぎさウォーキング(5月・89名)、ハイキング(11・3月、164名)
---	-------------------------------------	---

<p>(4) 競技スポーツの向上</p> <p>体育協会が中心となり、各種スポーツ大会を開催し競技力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業 印旛郡市民大会の選手派遣、各競技団体による町民大会など <p>本年度の第 5 9 回印旛郡市民体育大会は、印東地区で開催し当町が担当となり運営する。</p> <p>(5) 体育施設の有効利用</p> <p>既存体育施設を効率的かつ有効に活用しながら、スポーツ・レクリエーションに親しむ場の提供を行う。</p> <p>6 . チャレンジ目標</p> <p>(1) 史跡本佐倉城跡調査整備事業</p> <p>史跡本佐倉城跡調査整備事業については、東山虎口から城山までの発掘調査、環境整備等を重点的に行い、城跡の基礎資料となる調査報告書を平成 2 1 年度に刊行するための整理作業を行います。また、整備・復元に必要な資料の調査、収集、検討を行います。</p> <p>(2) 本佐倉城跡 1 0 周年記念事業</p> <p>本佐倉城跡 1 0 周年記念事業として、講演会やウォーキング等のイベントを佐倉市と共同により実行委員会を組織して実施し、本佐倉城跡の周知・普及を行うとともに観光の促進や交流人口の増加を図る。</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>5</p>	<p>(4) 競技スポーツの向上</p> <p>体育協会各専門部が、企画・運営を行い、各種スポーツ大会を開催し競技力の向上を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業 各種大会に述べ 2 , 2 4 7 名の参加があり、印旛郡市民体育大会に 2 4 2 名の選手団を派遣しました。 <p>(5) 体育施設の有効利用</p> <p>社会体育施設、学校体育施設の既存施設を有効活用することにより、スポーツ・レクリエーションに親しむ場を提供しました。(利用登録団体 4 5 団体 登録者 8 7 5 名)</p> <p>(1) 史跡本佐倉城跡調査整備事業</p> <p>城山郭帯曲輪北東隅のスペースからの掘立柱建物の検出や、東山虎口から城山方向への通路の分岐等貴重な資料が得られました。</p> <p>また、史跡保存のための、東山虎口の斜面整備が進みました。</p> <p>(2) 本佐倉城跡 1 0 周年記念事業</p> <p>本佐倉城跡のこれまでの発掘・研究成果を「講演会」と、城跡及び周辺関連史跡等の見学を兼ねた「史跡ウォーキング」を実施し、併せて参加者が 1 , 0 0 0 名を超える盛況であったことから、本佐倉城跡の周知や町の交流人口の増加に寄与できました。</p>
--	-------------------------------------	---

<p>(3) 第 5 9 回印旛郡市民体育大会</p> <p>広く印旛郡市民の間にスポーツを普及し健康と体力の向上を図り、併せて地域スポーツの振興発展と青少年の健全育成に寄与することを目的として、郡内各市町村の体育施設を整備するため輪番による単独市町村開催であったが、平成 1 5 年度から市町村の負担を考慮し、印東・印西の交互開催となり、平成 2 0 年度の第 5 9 回大会は当町が主会場として運営する。</p> <p>(4) 町体育館の改修計画</p> <p>平成 1 9 年度で実施した、耐震診断に基づき安全・安心な生涯スポーツ活動の中核となる施設整備を計画的に進める。(耐震補強、改修など)</p>	<p>5</p> <p>4</p>	<p>(3) 第 5 9 回印旛郡市民体育大会</p> <p>主会場として、競技団体長会議・代表者会議・総合閉会式・競技(陸上、剣道、クレー射撃、ソフトボール男子)・総合閉会式を滞りなく実施することができました。</p> <p>また、1 6 競技に町選手団 2 4 2 名を派遣し、総合 8 位となりました。</p> <p>(4) 町体育館の改修計画</p> <p>平成 1 9 年度に実施した、耐震診断に基づき、今後の検討資料とするため、耐震補強の可否及び可能である場合の概略の改修方法・経費などを参考にし、平成 2 5 年度に改修などを含めた建設について検討していくことを財政計画に位置づけをしました。</p>
--	-------------------	---